

トピックス



大阪市北区天満橋1-8-75 TEL 050-3160-6763

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

夏休み子ども教室特集！

【森林整備部 技術普及課】 7月25日（土）、近畿中国森林管理局において、「木と緑の相談室」が主催するイベント『見て・さわって・樹木と友だちになろう「夏」』を開催しました。

このイベントは、近畿中国森林管理局が開設している「木と緑の相談室」が国有林を知っていただくため、また、森林の役割や大切さについて理解を深めていただくために、平成24年度から実施しているものです。

この日は、近畿中国森林管理局周辺の公園内で樹木のミニ観察会や、木の実や小枝などの自然素材を使ったクラフト、丸太切り体験と円板パズル作りを行いました。



ミニ観察会では、森林インストラクターの愉快的説明も交えながら樹木や昆虫を観察しました。その後は、職員より国有林や森林の話を聞いてもらった後、親子で丸太をリズム良く切ったり、輪切りを小槌でおもいっきり叩いて、円板パズル作りをしました。

また、クラフトでは、「UVストラップ」などを作りました。沢山の自然素材をどう使うか悩みながら、思い思いの作品づくりに親子で熱中されていました。



参加者からは、「色々な色や形の木の実があるんだと思った。」「子供と楽しめてよかった。」などの感想をいただきました。



素敵な「UVストラップ」とともに、参加者の皆様にとって、楽し

い夏の思い出の1ページとなったことを願っています。

ご参加いただきました皆様、お疲れ様でした。スタッフとしてご協力いただきました大阪森林インストラクター会の皆様、有難うございました。

【京都大阪森林管理事務所】

7月30日（木）、31日（金）の2日間、京都農林水産総合庁舎内において、「食料自給率について考えよう！」をテーマに、「夏休み子ども消費者の部屋」を近畿農政局と京都大阪



森林管理事務所との共催により開催しました。これは、「食と農林業」をめぐる状況や施策について、小学生に関心を持ってもらうために、展示や体験コーナーを通じて、毎年情報発信しているものです。

当所では、1日目に京都府産の木材などを使った自由木工工作を、2日目に箕面森林ふれあい推進センター職員考案の「水源の森」シオラマづくりを行いました。両日ともキャンセル待ちが出るほどの盛況で、2日間で88名の親子に参加していただきました。また、近畿農政局より5名、当所より16名がスタッフとして指導



に当たりました。

自由木工工作では、去年の参加者アンケートで「何か一つ皆で同じ物を作ることしてみたい」という声を

いただいたこともあり、今年は、参加者全員で生木に直接触れてもらおうと、最初にヒノキの皮むき体験を行いました。森本総括森林整備官より「樹齢80年以上のヒノキの皮は、桧皮茸（ひわだぶき）という日本の伝統的な屋根工法の材料になります。多くの社寺等の屋根に使われる大切なものです。今日用意したヒノキは樹齢が

20年くらいの小さな木ですが、直接触れたり匂いを嗅いだりしてその感触を身体で感じ取って下さい。」と挨拶。早速、用意した木のヘラを使って長さ30センチメートルほどに切ったヒノキ丸太の皮むきに挑戦！なかなかむき始めのとっかかりがつかめないう子、すいすい皮をむく子、職員に幹と皮と水分の関係を教えてもらう子などがいました。それぞれむけ始めると楽しそうな表情に変わり、「もっとむきたい！」という声も上がっていました。そのあとの自由木工工作では、上手く大きくむけたヒノキの皮を船の帆に利用する子どももおり、その発想に皆感心しました。終了後の参加者アンケートでは、子どもからは「自分で木をノコギリで切ったり釘を打ったりしたのが良かった」、保護者からは「ヒノキの皮むきをしたことで、ヒノキを身近に感じた」等、楽しく過ごせたとのたくさんの感想をいただきました。



「水源の森」シオラマづくりでは、伊與田総括治山技術官より「森林は、水を育んだり、土砂崩れなどの災害を防止したり、美しい景観や

保健休養などの場を提供するという大切な役割も担っています。国や都道府県ではこうした機能が失われないように、森林を『保安林』に指定し、適切な管理を行っています。今日は17種類ある保安林のなかで、水源かん養保安林のイメージと『保安林』という言葉をぜひ覚えて帰ってください。」との挨拶がありました。終了後の参加者アンケートでは、「細かい作業が多かったけど楽

しかった」、「保安林について、わかりやすく説明していただき、森林の働きについて子どもが知るきっかけになった」、「また来年も参加したいくらい楽しかったし勉強になった」等の感想をいただき、職員も励まされました。さらに後日、「シオラマづくりの時に配られた保安林についての資料を持ち帰るのを忘れてしまったが、学校の夏休みの宿題に使いたいのでもう一度いただきたい。」という、保安林に関心をもってもらえた実感で嬉しい問合せもありました。

また、両日とも開催挨拶において、来年から8月11日が「山の日」として国民の祝日になることをお話ししました。ご存知なかった方も多く、子ども達にとっては夏休み期間中で休日が増える訳ではありませんが、家族で山に親しむ良い機会にしていただけたらと思います。

【広島北部森林管理署】

7月30日（木）、庄原市西城自治振興センターにおいて、地域の小学生22名を対象に、森林・木工教室を実施しました。



この活動は、西城自治振興区の生涯学習事業の一環として、「身近にある森林について、その働きを理解するとともに、かすらを利用したかご作りを通じて、自然に親しみ森の恵みと活用を考える機会にしたい」との目的で当署に依頼があり、今回初めて実施したものです。

森林教室実施にあたっては、地元西城森林官が中心となり企画、打合せ、準備等を行い、当日は、前半に森林に関する「紙芝居」、後半につるかご作りを体験する内容で実施しました。



最初に、西城森林官による「森林からのおくりもの」の紙芝居では、子ども達も少し緊張しているのか、静かに聞き入っていましたが、途中に出されるクイズの場面からは、やがて緊張もほぐれ、多くの子ども達が積極的

に手を上げてクイズに答えていました。



続いての「つるかご作り体験」では、4グループに分かれ当署職員と地元ボランティアグループの指導のもと実施しました。つるかご作り体験は、約2時間もの長時間ではありましたが、子ども達は集中力をきらすことなく最後まで黙々とかごを編み上げ、初めてとは思えないようなオリジナル作品を作り上げていました。

子ども達からは「紙芝居を聞いて森林の働きを知った。山がある西城に住んで良かった。」「つるかご作りをして楽しかった。またやりたい。」などの感想が聞かれました。

最後に、「来年もしたい。楽しみにしてる」等の多くの声を聞き、子ども達が、ふるさとの森林にふれあうきっかけとなって、森林を大切に思う気持ちが益々育っていくことを期待しながら、充実した一日を過ごしました。



【福井森林管理署】

8月5日（水）、福井県おおい町にあるハヶ峰家族旅行村において、もっと森林や林業に関心を持ってもらおうと、名田庄みどりの少年団（名田庄小学校6年生）16名を対象に、おおい町緑化推進委員会、れいなん森林組合と福井森林管理署が合同で森林教室を開催しました。

森林教室は、森林に囲まれて生活していても、学ぶ機会が少ない子ども達に、少しでも森林・林業について知ってもらうことを目的に、毎年夏休みの期間中に開催しているものです。当日の内容は、当署職員が「森林・

林業の現状と課題」を、れいなん森林組合が「獣害の現状と対策」というテーマを分担して行いました。また、丸太切りやクラフト作りなども加え、飽きか来ない工夫も行いました。



森林教室を実施するに当たり、「森林・林業の現状と課題」については、どうしても触れなくてはならない課題であるため、子ども達みんなが参加できて楽しく理解し易い様に、クイズ形式で行いました。専門的な林業用語は、理解が難しいので表現に工夫を凝らしました。また、森林に関する問題では、理科や社会に関係する問題なども用意することで、興味が持てるような工夫も行いました。ヒノキの耐久性を説明するため、法隆寺の創建年代を問題にしました。子ども達は修学旅行などで、古い建造物に沢山ふれあったり勉強していたので、全員正解したのは大変驚きました。

森林教室に参加した子ども達は、日本の森林の現状や課題、現在は成長した木材を活用していく時代が到来していること、熊や鹿による皮剥被害が大きな問題になっていることを学ぶことで、理科や社会の授業の補足につながることを期待されます。

今回の森林教室で得られたことは、少し難しい課題であっても、工夫次第で児童たちにも受け入れてもらえる事が判りました。子ども達に、日本の森林・林業の問題や課題を、理解してもらえた手ごたえを感じ、森林教室を終了しました。

今回の森林教室で得られたことは、少し難しい課題であっても、工夫次第で児童たちにも受け入れてもらえる事が判りました。子ども達に、日本の森林・林業の問題や課題を、理解してもらえた手ごたえを感じ、森林教室を終了しました。



【島根森林管理署】 8月7日（金）、ゆうゆうくらぶの依頼により、「津和野町日原中央公民館」にて、地元の小学生を対象に森林教室を開催しました。

ゆうゆうくらぶは、日原中央公民館を中心に地元の小学生を対象とした環境教育や、地域文化の伝承などに取り組んでいる団体で、2年前から日原森林事務所と連携し、クリスマスリース作り体験等を行っている団体です。

今年度は新たに公民館の夏休みイベントとして「夏休み！チャレンジ・ザ・サマー”森の材料で作ってあそぼう”」と題して参加者を募集し、小学生22名とゆうゆうくらぶ関係者、当署職員が参加して実施しました。



最初に、紙芝居「森林からのおくりもの」で森林の働きや大切さ等について説明をした後、南村治山技術官（日原治山事業所）が山腹工事

の写真等を使って、山を元気にするための治山工事の説明をしました。

続いて、山田地域統括森林官（益田・日原担当区）が、「森林からのおくりもので作るビー玉転がしゲーム【コロコロモックン！！】」の作り方や注意事項等について、見本を提示しながら説明を行いました。



子ども達は説明に熱心に聞き入り、材料コーナーに移動すると「どんな枝や木の実を使って作ろうか」「どんな仕掛けにしようか」と目を輝かせました。

子ども達は、木の箱の中にサクラ等の木の枝、竹、松ぼっくり、どんぐり等を接着したり、枝の輪切に点数や絵を書いて貼り付けたり、竹や枝を切って作った部



品等を使って、ビー玉が簡単には掛けないように仕掛けを作ったりと、1人1人が全く違う豊かな発想力で、様々なゲー

ムを作り上げました。

世界にたった一つの森からのおくりものを沢山使ったゲームが完成すると、ビー玉をコロコロと転がして歓声をあげながらゲームを楽しんでいました。

最後に、子ども達が作った作品を持って記念撮影を行い、「森からのおくりものを沢山使って作れて楽しかった」「森林の大切さがわかった」等の感想が聞かれました。作品が壊れないように日焼けした両手で大切に抱えて持ち帰る姿に、森林からの恵みとふれあった体験をきっかけに、森林の大切さを理解してくれたらと願いながら見送りました。

【和歌山森林管理署】

8月25日（火）、当署会議室において、第32回夏休み木工教室を開催しました。当日はあいにくの雨でしたが、近隣の小学校5～6年生26



名が参加しました。今回の作品は「マガジンラック」で、

和歌山県、OF会、職員が指導にあたり、細長い板に墨入れを行い、慣れない手つきでノコギリを使い作成しました。



お昼には、森林教室で木を使うことが、地球温暖化防止に役立つことなどを学びました。

途中で、和歌山放送ラジオの生中継があり、子ども達は緊張しながらも元気に答えていました。

子ども達は、「斜めに切るのが難しかった。」「設計図と少し違うけど、これもかっこいい。」などと言いながら、一生懸命、紙やすりで磨いていました。

お父さんと参加した親子は、お父さんの方が夢中で作成していました。

最後にみんなで完成した作品を持って集合写真を撮りました。



全員笑顔で楽しい1日を過ごしました。

ニュース

兵庫県立山崎高等学校 森林環境科2年生が就業体験実習

【兵庫森林管理署】 兵庫森林管理署と同じく宍粟市に立地する兵庫県立山崎高等学校の森林環境科学科では、「働くことの喜びと厳しさ、職業人としての心構えを学習させる」ことを目的にインターンシップ（就業体験）事業を行なっています。

本年は、2年生の生徒1名が当署での就業体験を希望し、7月27日～31日までの5日間の日程のインターンシップ受け入れをしています。

就業の内容は、当署が業務として実行している

- ・今年度試験的に植栽した有用広葉樹（センダングサ）の生育調査
- ・境界予備調査、シカ柵修理
- ・素材生産事業地の素材検知
- ・森林作業道の踏査、測量
- ・分収育林の現地確認、官行造林図面の調整
- ・治山事業での応急復旧作業



など、主に現場で行う業務を中心に組み立てました。

実習期間の初日は生憎の雨となり、ぬかるみでの作業道の測量は大変だったと思います。

猛暑の中でのシカ柵修理や土のう作りは汗だくになりながらも一生懸命に取り組んでいました。



ヒルにもかまれるという映画のようなハプニング体験もありました。

インターンシップを体験した生徒から後日、「先日は、



就業体験実習で大変お世話になりました。ありがとうございました。慣れない事ばかりで色々とお迷惑をおかけしましたが、親切にご指導いただき、大変感謝しております。今回の体験を生かし、今後の学校生活を精一杯頑張ろう、将来森林管理署の職員を目指します。」との礼状をいただき、署での体験が多少なりとも役立ってくれたものと、インターンシップにかかわった職員一同胸をなでおろしました。

今後も地域の
人材育成に貢献
していくために、
県内唯一の森林
関係学科のある
山崎高等学校と
の連携を図って
いきたいと考えて
います。



「水源の森」 ジオラマ作成講習会を開催

【和歌山森林管理署】 8月18日、当署会議室において、「水源の森」ジオラマ作成講習会を実施しました。

近畿中国森林管理局箕面森林ふれあい推進センターから、講師2名を招き、和歌山県職員及び当署職員の計18名が参加し、ジオラマの作成について受講しました。



作成を始めると参加者は、それぞれのイメージする「水源の森」を小さな空間に具現化しようと悩みながら、一生懸命、作成していました。

完成した自分の作品に大満足で、他の人の作品を見ながら、「こんな木の使い方があったのか。」「『水源の森』では無く『荒磯』に見える。」と思いつきの感想を述べていました。



今回の講習会で習った「水源の森」ジオラマ作成を今後の秋のイベント等に取り入れていきたいと思っています。



みのお森のセラピー - 秋の特別企画 -

癒しの森で【こころ】と【からだ】をリフレッシュしませんか？！

*** 定員・締切**

各回 2 日前の正午、又は先着 15 名になり次第。

*** 日時**

10月22日(木)・11月8日(日)
10時～13時(予定) ※雨天中止

*** 料金**

お一人 2,500円(当日にお支払いください)

*** 応募先・問い合わせ先**

NPO 法人 みのお山麓保全委員会
TEL・FAX：072-724-3615
HP：http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/information/h27-fureaisuisin.html

**「国有林の森林計画に関する地域懇談会」
開催のお知らせ**

近畿中国森林管理局では、5年を1期とする森林計画を策定し、これに基づき管理経営を行っています。このたび、住民参加の森林づくりを進めるため、地域の皆様からのご意見・ご要望をお伺いする「国有林の森林計画に関する地域懇談会」を開催しますので参加者を募集します。

この地域懇談会でのご意見・ご要望については、来年度に森林計画を検討する際の参考とさせていただきます。

*** 申込み方法・期間**

お名前等を明記の上、郵便・FAX・メールでお申し込みください。

募集人員(各30名)に達した時点で受付を締め切らせていただきます。

各開催場所により、開催日時・締切日が異なりますので詳細をご確認ください。

*** 申込み・問い合わせ先**

石川森林管理署 TEL：050-3160-6100
三重森林管理署 TEL：050-3160-6110
兵庫森林管理署 TEL：050-3160-6170
和歌山森林管理署 TEL：050-3160-6120
鳥取森林管理署 TEL：050-3160-6125
広島森林管理署 TEL：050-3160-6145
山口森林管理事務所 TEL：050-3160-6155
HP：<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/150810.html>

**「女性フロントランナー×森林・林業・木材産業
活躍する女性のシンポジウム」の開催**

*** 日時**

10月4日(日) 14時00分～16時30分

*** 場所**

近畿中国森林管理局 大会議室(4階)

*** 応募先・問い合わせ先**

近畿中国森林管理局 総務企画部 企画調整課
TEL：050-3160-5682
HP：<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/150915.html>

※「水都おおさか森林の市2015」と同時開催です。皆様のご来場をお待ちしております。

森林のギャラリー(局庁舎1階)

【9月のテーマ：森林の絵画展】

9/14～9/25 スケッチ教室グループ展示

【みのむしプロ】

9/28～10/1 第7回彩21絵画展【彩21】

【10月のテーマ：木づかいを楽しもう】

10/2～10/16 森林の市関連出展

【近畿中国森林管理局】

10/19～10/23 日本日曜大エクラブ大阪支部作品展

【日本日曜大エクラブ大阪支部】

花草木



今月の花草木は「コスモス(秋桜)」です。

コスモスは、キク科コスモス属の総称で、別名「アキザクラ」とも呼ばれています。

コスモスは、熱帯アメリカ原産で、日本へは明治20年頃渡来したといわれており、秋の季語として用いられています。

秋に桃色・白・赤などの花を咲かせますが、6月から咲く早生品種もあるそうです。

日当たりと水はけが良ければ、やせた土地でもよく生育し、河原や休耕田、スキー場などに植えられ、コスモスの花畑が見られます。

花言葉は、「少女の純真」「真心」です。

シリーズ 保護林 第26回

近畿中国森林管理局の保護林

三国山湿原植物群落保護林 [湖北森林計画区]



キンコウカ群落



一面に広がるオオミズゴケ



林内の様子



雪田より大きく曲がったスギ

三国山湿原植物群落保護林は、滋賀県高島市、三国岳南東側斜面に位置しています。

当保護林の面積は、30.86ha で国定公園や鳥獣保護区域などにも指定されています。植生は、主にスギやツツジ類、ブナなどが形成する高さの低い森林となっており、保護対象種であるキンコウカやミズゴケ、トクワカソウなどの湿原植物が多く見られます。

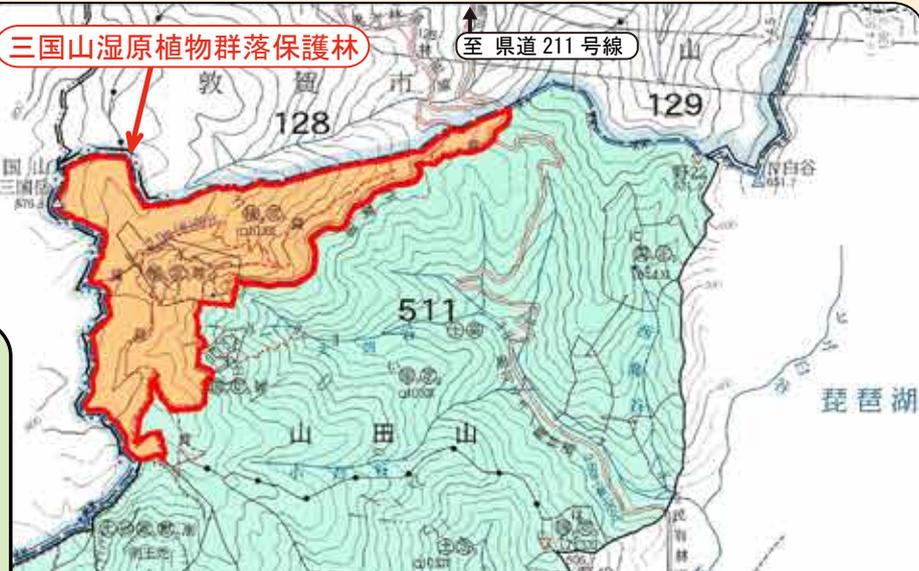
【三国山湿原植物群落保護林に生育する植物】

◎植物：スギ、ブナ、ベニドウダン、タンナサワフタギ、リョウブ、ハイヌツゲ、コハウチワカエデ、キンコウカ、ホソバカンスグ、トクワカソウ、アブラガヤ、ハナヒリノキ、シシガシラなど

【保護対象種】



キンコウカ
Narthecium asiaticum



【三国山湿原植物群落保護林へのアクセス】

- ◎車・・・県道 211 号線から黒河林道をのぼり、三国岳登山口にアクセスします。
- ◎歩・・・登山口から三国岳まで、登山道が保護林内に整備されています。入林する際は、登山道から外れないよう注意してください。

【保護林及び国有林内での注意事項】

- ★国有林内の動植物の捕獲、採集はできません。
- ★国有林内では火気厳禁です。林内では禁煙にご協力ください。
- ★自然環境の保護と安全な利用のために、歩道等を外れないようにお願いします。
- ★林道は幅が狭い未舗装の所がほとんどです。落石の危険性もあります。注意して通行してください。





山の日制定記念 水都おおさか

森林の市 2015

「森林の市」は、森林の恵みや木に触れることで、森林と人とのつながりを実感し、森林・林業の役割と意義、農山村の現状について理解を深め、豊かな森林資源を次世代に引き継いでいくことを目指したイベントです。今年は、平成28年度から国民の祝日となる「山の日」制定の前年度であることから、「山の日制定記念」と冠して開催いたします。

スペシャルイベント



初代「ミス日本 みどりの女神」来場
みどりと木に親しむ日本古来の文化を2020年に向けて世界中に発信して行くため、今年から新設された「ミス日本 みどりの女神」。受賞者の佐野加奈さん(21)が来場。



苗木プレゼント(数量限定、スタンプラリー制)
会場内のブースを回ってシールを集め、アンケートに答えていただいた方の中から先着400名様に苗木をプレゼント。詳細はHPに掲載いたします。

食&キッズイベント



森の食材を活かしたフードコーナー
(原木しいたけ炭火焼・シカ肉試食など)
シカ肉の試食をはじめ、原木しいたけの炭火焼体験&試食コーナーもあります。他にも地域から特産品もやってきます。



キッズコーナー (キッズプラザ大阪・木の玉プール)
キッズプラザ大阪「みがこう!つるすべの木」：木のかけらをつるすべつるすべにみがこう!
木の玉プール：温かみのある木のある木の玉を敷きつめたプールに入って遊べます(高知県産ヒノキ)。

今年の出展内容の一部紹介



親子木工教室(小学生、イス作り)



ちびっこ棟上体験



丸太切り体験



自然素材のクラフト



端材プレゼント



水源の森ジオラマづくり



木のおもちゃ、イス、まな板、アクセサリなど木製品の販売



大型絵本の読み聞かせ



測量体験とパステル画



つるかご編み(有料)



ミニ欄間彫り体験(有料)



木製織り機でさをり織り(有料)



こけ玉作り(有料)

水辺のイベント



キッズボート乗船体験
当日受付 一人1回200円



大川をドラゴンボートで
こぎながらめぐる乗船体験

(1)事前予約制:
源八橋~大江橋間を往復
(50分程度)
①10時10分発 ②13時半発
定員32名 一人600円
<申込方法>
電話かメールでご予約ください
NPO法人大阪の子どもたちを水辺に
誘う会 代表:藤本慎二
Tel:090-3706-7193
E-mail:
shinji-naniwa@nike.eonet.ne.jp
(2)当日受付:
森林の市会場周辺を水上から楽しむ
(30分程度)
11時半~13時/15時~16時
一人300円

問合せ先

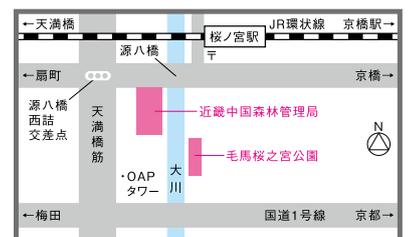
水都おおさか森林づくり・木づかい実行委員会事務局

〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-75 (近畿中国森林管理局 技術普及課内)

TEL:06-6881-3484 FAX:06-6881-2055

URL:<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/index.html>

・会場内には駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。写真は昨年の様子で、出展内容は都合により変更する場合がございます
・会場内には、有料・無料のコーナーがあります



当日は、「第16回天満音楽祭」同日開催・おおさか山の日関連イベント・水都大阪2015連携プログラム、となります。
平成27年10月4日(日) 10時~16時 雨天決行(荒天中止)
会場: 近畿中国森林管理局・毛馬桜之宮公園 入場は無料です! ぜひ! 足をお運びください!